

# 一般小児病棟における転落発生のインシデントレポートを用いた

## 転落発生要因と転落予防策の考察

### 1. 研究の目的

本研究の目的は、転落発生における一般小児病棟の現状をインシデントレポートから分析し、転落発生の傾向・特徴を明らかにし、転落発生要因ならびに転落予防策を考察することです。

### 2. 研究の方法

- ① 研究対象：国立成育医療研究センター内小児入院管理料1を算定している病棟における2021年4月1日～2024年3月31日期间に報告されたインシデントレポートの対象患者のうち15歳以下の患者を研究対象とします。
- ② 研究期間：倫理審査委員会承認後～2025年3月31日
- ③ 研究方法：本研究のデザインは、当院一般小児病棟における転落発生事例を用いた記述的研究です。

### 3. 研究に用いる情報の種類

インシデント報告ならびに電子カルテ情報から、一般小児病棟における15歳以下の患者、インシデントの発生時間、発生場所、転落患者の年齢、入院診療の区分、入院から転落発生までの日数、ベッドの種類、転落発生時面会者の有無、先天性疾患の有無、ベッド柵の位置、報告書レベルの情報について後方視的に調査します。情報の利用開始日は2025年12月15日です。

※ 患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報  
は調査対象ではなく、個人情報は保守されます。

### 4. 情報の公表

研究内容は院内発表や学術論文の形で公表する予定です。

### 5. 研究実施機関

国立成育医療研究センター

## 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、**2025年2月20日までに**下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

○照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 看護部 小山奈穂子

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181

e-mail：aoyama-m@ncchd.go.jp

○研究責任者：

国立成育医療研究センター 小山奈穂子